

2017年5月18日

各位

京都水族館

初夏の風物詩「ホタル」を期間限定展示 「ほたるの夜」を開催

~幻想的な光の演出による「京の里山」イルミネーションでホタルの光に包まれる~



ヘイケボタル

ランタンを持って館内を散策



ホタルのやさしい光を再現した幻想的なイルミネーションが輝く「京の里山」



館長の解説ツアー「ほたるがたり」





「ほたるのひかりソーダ」

『京都水族館』(京都市下京区、館長:下村実)は、初夏の風物詩であるホタルをテーマにしたイベント、「ほたるの夜」を2017年6月3日(土)~7月9日(日)の期間限定で開催しますのでお知らせします。

「ほたるの夜」では、期間中の営業時間を20時まで延長し、初夏の風物詩であるホタルが発光する様子や、イルミネーションを用いた演出により、ホタルが光る里山をイメージした幻想的な空間を体感することができます。

「京の川」エリアでは、「ヘイケボタル」と「ゲンジボタル」の展示を行います。日中はホタルの姿や生態をじっくり観察することができ、18 時からは夜の水族館内をホタルの光のようなランタンを持って散策しながらホタルの淡く柔らかい光をお楽しみいただくことができます。

また、夜の「京の里山」エリアでは、小瓶に入ったホタルを静かに観察しながらホタルの魅力を下村実館長が解説する「ほたるがたり」や、ホタルの光をイメージしたオリジナル照明を作ることができる「なりきりほたる」など、ホタルや初夏の気分に浸ることができる体験プログラムを開催します。

そのほか「京の里山」エリアでは、ホタルの光を再現したイルミネーション「ヒカリの里山・夏 ヒカリのゆうべ」を期間中に限り、18時から開催します。空中を舞うホタルや、木々に寄り添うように発光するホタルの光をイメージしたさまざまな光彩の中、「京の里山」をゆっくりと散策することができます。

ホタルの光を満喫することができる「ほたるの夜」をお楽しみください。

<本件に関するお問い合わせ先>

京都水族館 広報チーム 蔵敷・津田 TEL:075-354-3116 FAX:075-354-3152 MAIL:press-kyoto@orix-aqua.co.jp



初夏の風物詩「ホタル」を特別展示 イルミネーションや体験プログラムでホタルの光を満喫する「ほたるの夜」

1. 「ヘイケボタル」などの特別展示



「ほたるの夜」では、期間中営業時間を20時まで延長し、ホタルの中でも水田に多く生息する「ヘイケボタル」など約160匹を4つの水槽内で展示します。10時~16時30分までは日中のホタルの姿やその様子をじっくり観察でき、18時

以降は夜の暗い雰囲気の中、水槽の中で柔らかに発光するホタルの光をお楽しみいただけます。

2. ホタルの光についての解説パネルを展示

古くから日本人の暮らしに根付いてきた「ゲンジボタル」や「ヘイケボタル」といったホタルの光について、「京の川」エリアの大型モニター画面にて解説します。日中は「どうしてホタルは光を放つ?」、「ゲンジボタルとヘイケボタルの光り方の違いは?」といった生態に関する解説を行い、18 時以降は「ゲンジボタルの名前の由来は?」、「ホタルの光は古くから人の魂に例えられた?」といった文化的な側面から解説します。



18 時以降はランタンを 持って館内を散策いただけます

開催期間: 2017年6月3日(土)~7月9日(日)

開催時間: 10時00分~20時00分(最終入場19時00分)

※18 時以降ホタルの発光をお楽しみいただくことができます。

※16 時 30 分から 18 時の間はホタルの展示水槽を完全遮光するためご覧いただくことができません。

※ランタンの設置は18時以降となります。

開催場所:「京の川」

料 金:無料(別途京都水族館への入場料が必要)

3. 体験プログラム 館長の解説ツアー「ほたるがたり」

「ほたるがたり」では、下村実館長がホタルの光のメカニズムといった生態などを解説しながら、小瓶に入ったホタルを各組一つずつ持って実際のホタルを観察します。暗く静かな「京の里山」でゆっくりとホタルの光に癒される時間を過ごすことができます。



ホタルを間近で観察します

開催期間 : 2017年6月3日(土)~7月9日(日)の土日(17日(土)・18日(日)を除く)

開催時間: 19時15分~19時45分 開催場所:「京の里山12階テラス

定 員: 各回5組(1組2名さままで)

対 象: 18 歳以上

料 金: 500 円/1 名(税込み)(別途京都水族館への入場料が必要) 申込方法: ホームページより事前申し込み(応募者多数の場合は抽選)

Press Release



4. 体験プログラム 「なりきりほたる」



「なりきりほたる」では、LED 照明の入った透明なカプセルに自由に絵を描いて、オリジナル照明を作ります。オリジナル照明を持ちながら夜の暗い空間の館内をゆったりとした気分で歩くと、まるで自分がホタルになりきりふわふわと飛んでいるかのように感じます。

オリジナルの照明でホタルになりきろう

開催期間: 2017年6月3日(土)~7月9日(日)の土日

開催時間: 16時30分~18時00分(最終受付17時45分)

開催場所:「京の海」大水槽(1階)横特設スペース

定 員:各日先着100名

対 象:全対象

料 金: 500円/1名(税込み)(別途京都水族館への入場料が必要)

申込方法 : 当日申し込み

5. イルミネーション 「ヒカリの里山・夏 ホタルのゆうべ」



ホタルの光を再現した幻想的なイルミネーションが輝きます(イメージ)

日本の古くから親しまれてきた伝統工芸品を融合して ホタルの光を再現したイルミネーション「ヒカリの里山・夏 ホタルのゆうべ」を期間中 18 時から開催します。

「京の里山」エリアでは、グリーンやライトグリーンのイルミネーションが「京の里山」全体を幻想的にライトアップする中、まるでホタルがひっそりと息づいてるかのような光を再現し、竹を使った昔から馴染みのある京都独自の工芸品と融合した新しい光の演出をお楽しみいただけます。

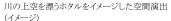
東屋周辺では、樹木で羽を休めるホタルがゆっくりと発

光する光や空中を舞いながら輝く光をイメージした演出を行います。また、棚田や池などの水景周辺には

光の灯った竹鞠を配置し、水面に映りこむさまや風 とともに揺れ動く風情あふれる演出の中、日本なら ではの初夏の夜を散策いただけます。

「京の川」エリアでは、暗闇の中で川の上空をふわりと舞って美しく輝くホタルの光をイメージしたイルミネーションの演出を行います。







工芸品との融合(イメージ)

開催期間: 2017年6月3日(土)~7月9日(日)

開催時間: 18時00分~20時00分(最終入場19時00分)

開催場所:「京の川」「京の里山」

料 金: 無料(別途京都水族館への入場料が必要)

Press Release



6. イベント連動特別メニュー 「ほたるのひかりソーダ」

ホタルの光をイメージした光る氷が入ったオレンジ味のソーダです。初夏 にぴったりな見た目にも爽やかなドリンクです。

販売期間 : 2017年6月3日(土)~7月9日(日)

販売時間 : 11 時 00 分~20 時 00 分

販売場所:「ハーベストカフェ」

価格:600円(税込み)



まるでホタルのように輝く 「ほたるのひかりソーダ」



【施設概要】

施設名称	京都水族館				
運営会社	オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:高橋 豊典)				
運営業務 受託会社	オリックス水族館株式会社(本店:東京都港区、社長:三坂 伸也)				
場所	京都市下京区観喜寺町 35-1 (梅小路公園内)				
営業時間	10時~18時 【営業時間延長のお知らせ】 2017年6月3日(土)~7月9日(日)の期間は営業時間を10時~20時に延長します。 ※入場受け付けは閉館の1時間前まで ※チケットおよび年間パスポートの購入・手続きの受け付けは閉館の1時間前まで ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合あり				
休館日	なし(年中無休) ※施設点検、気象状況などで臨時休業あり				
料金(税込)	【個人のお客様】				
		大人	大学• 高校生	中·小学生	幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,050円	1,550円	1,000円	600円
	※中学生、高校生、大学生の方は、チケット売り場で生徒手帳をご提示ください。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴者(1名様)は、入場料金が一般料金の半額(一円単位は四捨五入)になります。				
	年間パスポート	4,100円	3,100円	2,000円	1,200円
	※中学生、高校生、大学生の方は、チケット売り場で生徒手帳をご提示ください。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額となります。 【団体のお客様】				
	一般団体(20名様以上)	1,850円	1,400円	900円	540円
	※事前のご予約なく団体でご来館いただいた場合、一般の列にお並びいただくことや、 混雑状況によりご入場をお断りする場合があります。				
	学校団体 ※引率教員の方は無料	保護者• 高校生以上	中学生	小学生	園児 (0歳から有料)
	(一部上限あり)	1,200円	720円	500円	360円
	※学校の行事としてのご入場に際して適用をいたします。				
アクセス					
館内構成	京の川、オットセイ、アザラシ、ペンギン、京の海、さんご礁のいきもの、くらげ、えび・かに、交流プラザ、イルカスタジアム、山紫水明、京の里山				